

対馬保健所管内における感染症情報

令和7年 第41週（10月6日 ～ 10月12日）

1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		報告数	内訳			発生年代等
		前週 (40週)	今週 (41週)		対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	
	(季節性)インフルエンザ	-	-	0	0	0	0	
↓	新型コロナウイルス感染症	10.67	5.00	15	12	0	3	10歳未満：0名 30歳代：3名 50歳代：2名 70歳代：3名 10歳代：1名 40歳代：3名 60歳代：2名 80歳以上：1名
	RSウイルス感染症	-	-	0	0	0		
	咽頭結膜熱	-	-	0	0	0		
↑	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.50	1.00	2	2	0		5歳：1名 8歳：1名
	感染性胃腸炎	-	-	0	0	0		
	水痘	-	-	0	0	0		
	手足口病	-	-	0	0	0		
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0	0		
	突発性発しん	-	-	0	0	0		
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0	0		
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0	0		
	細菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	無菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	マイコプラズマ肺炎	1.00	1.00	1	*基幹定点			
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	-	*基幹定点			
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	*基幹定点			
↓	急性呼吸器感染症（ARI）	40	30.67	92	ARI 定点			

2. 全数把握対象疾患

報告なし

3. トピックス、季節情報

◆マダニ類やツツガムシ類が媒介する感染症に注意しましょう！

- ・野外作業や農作業、レジャー等で、野外の藪や草むらに立ち入ると、ダニに刺されることがあります。ダニがウイルスや細菌などを保有していた場合、刺された人が病気を発症することがあります。
- ・ダニの活動が盛んな春から秋にかけては、刺される危険性が高まりますので、注意しましょう！

【ダニが媒介する感染症】重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・ダニ媒介脳炎・日本紅斑熱・つつが虫病・ライム病 など

ダニに刺されないポイント

- 肌の露出を少なくする
- 明るい色の服を着る
- 虫除け剤を使用する

野外活動後は入浴し、ダニに刺されていないか確認しましょう。特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部（髪の毛の中）などに注意しましょう。



ダニに刺されたときの対処法

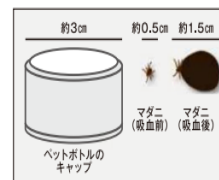
- 無理に引き抜こうとせず、医療機関（皮膚科など）で処置（ダニの抜去、洗浄など）をしてもらいましょう。
- ダニに刺された後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診察を受けてください。

ペットのダニ対策

- ダニ駆除剤の使用等について獣医師に相談。
 - ペットが外から帰宅したらダニがついていないか確認。
 - ダニが皮膚に食い込んでいる場合は動物病院へ。
- ※ペットを介して、庭や屋内にダニが持ち込まれることがあります。

受診時に伝えること

- ①ダニに刺されたこと
- ②野外活動の日付
- ③場所
- ④発症前の行動

ダニ媒介感染症
厚生労働省

※各地域のダニ媒介感染症の状況については各自治体HPも参考にご覧ください。

